

大学院 教育学研究科 学校教育専攻 主催  
2013 年度 第六期生修士論文第二次中間報告会

---

日時：2013 年 9 月 25 日（水） 13：00～

場所：12103 教室

発表時間：発表 20 分 質疑応答 10 分

---

13:00～13:05

嶋野道弘 研究科長挨拶

- 1 13:05 伊藤 悠太 社会参画力育成のための政治史学習の授業開発
- 2 13:35 岩下 紗矢香 故事成語を教材とした語彙と言語文化の指導の追及
- 3 14:05 嶋田 千恵 自分の考えを適切に表現することの研究

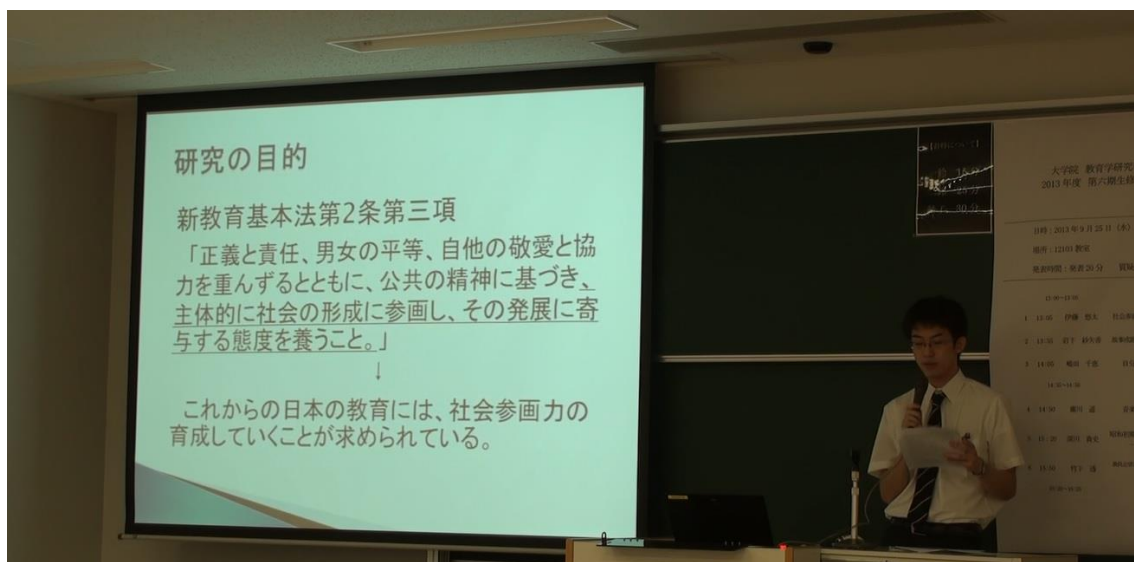
14:35～14:50

【休憩】

- 4 14:50 廣川 遥 音楽教育におけるジャズの可能性の追究
- 5 15：20 深川 貴史 昭和初期の小学校における体育活動に関する研究  
—福井県・惜陰小学校での事例を中心に—

15:50～15:55

吉田正生 専攻長挨拶



## 感想

中間報告会を実施するにあたり、多くの方々の温かいご指導とご協力を頂きましたことに心より感謝申し上げます。

はじめに嶋野先生の中間報告会に臨む姿勢や、今後修士論文を進めていくうえでの方針についてお話をいただき、身の引き締まる思いで中間報告に臨みました。

昨年の中間報告会での反省を踏まえて今回の発表をさせていただきました。先生方から多くの貴重なご意見をいただき、大変充実したものになりました。発表の内容に関しては、先行研究を踏まえた、より実践的な授業提案や教育に関わるさらなる文献研究など、個人の研究テーマに沿ったものとなりました。専攻長の吉田先生からは、これから修士論文の提出を前に、しっかりと筋の通った論を展開していくことができるよう、最終的なまとめをきちんと進めていかなければならないということについてお話をいただきました。現段階での研究の進め方について、改めて考える機会を与えていただき、大変感謝しております。

この報告会で得たことを活かして、修士論文完成に向けて努力していきます。ご参加いただいた皆様、本当にありがとうございました。

文教大学大学院教育学研究科

6期生一同